

# 第 14 号



←市のホームページへはこちら

発行 年 3 回（1 月・4 月・9 月）・  
12500 部  
編集・発行 海老名市教育委員会  
〒243-0492 海老名市勝瀬 175-1  
☎046 (231) 2111

# えびなの教育

## 教育長 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。  
二〇一七年、平成二九年、酉年の一年が始まりました。酉年は、商売繁盛で縁起がよい年とされています。皆様のますますのご多幸をお祈りいたします。

子どもたちにとって、今年の冬休みは、例年より長くさぞかし楽しかったことでしょう。そして、どんな思いを抱えて第三学期をスタートしたことでしょうか。誰にでも、「こうしたい。」「こうなりたい。」「こうしたいや夢があります。子どもだけでなく、私たち大人にもあることでしょう。

私は、子どもの頃からの習慣で、新年にあたって「今年はどうしたい。」「今年はどうなりたい。」「という誓いを立てます。新年や新学期や誕生日は、そんな大切な機会だと思ひ込んでいます。

私たちの体の中には、自分を「よりよくしよう。」「という遺伝子が組み込まれていると私は信じているのです。

皆様は、どんな思いや夢を抱いて、今年を過ごすのでしょうか。子どもたちの、新年の第三学期の目標は、何でしょうか。子どもたちの、皆様の思いや夢が叶う一年でありますように！

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤 文康

市ホームページ「教育長の部屋」で教育長の思いや考えを発信しています→



## 新春はやし叩き初め大会

市内各地域のはやし連や、保存会が集まり、古くから伝わるまつりばやしの演奏を披露します。ひょっとこ踊りや獅子舞もあり、にぎやかです。地域婦人団体連絡協議会による「大黒舞」では恒例のあめまきもあります。

- ▶日時 1月29日（日）10時～15時45分
- ▶場所 海老名市総合福祉会館  
（海老名駅から徒歩5分）
- ▶主催 海老名市はやし保存連絡協議会・  
海老名市教育委員会

えび~にやも  
来るよ！



## 温故館で郷土かるたを展示

海老名郷土かるたの原画と郷土かるたのコレクションを展示します。

- ▶期間 1月9日（月・祝）～2月5日（日）
- ▶会場 郷土資料館・海老名市温故館
- ※海老名郷土かるたは市ホームページからダウンロードできます。



## 第5回海老名市総合教育会議

地域における学校支援などについて、市長と教育委員会が意見交換を行います。今回は、海西中学校区を対象として開催します。申込みは不要、直接会場へ。

- ▶日時 1月21日（土）10時～
- ▶場所 えびな市民活動センター・  
ビナレッジホール



寄稿

## 今の私たちにできること ～少女少女国連大使の経験を通じて～

世界共通の開発目標 SDGs（Sustainable Development Goals；持続可能な開発目標）という言葉を目にしたことはあるでしょうか。SDGs は「貧困の解消」、「質の高い教育の普及」など、国際社会が 2030 年までに達成すべき 17 の目標（下図）を定めたものであり、2016 年 9 月に国連総会で採択されたものです。

本号では、少女少女国連大使として、国連本部で研修に参加し、貧困や環境問題など、世界が抱える問題について考え、SDGs 普及の啓発活動を行っている海老名市在住の齊藤美瑛さんから、体験や想いを寄稿していただきました。

私は平成 28 年 7 月、全国 30 人の大使の一員としてニューヨーク研修に参加しました。

国連やユニセフで研修を受け、最終日には国連本部で行われているサミットに参加し、英語でプレゼンテーションを行いました。世界中の方々から頂いたスタンディングオベーションは、かけがえのない思い出です。

研修では、国連加盟国が合意した世界共通の目標である“持続可能な開発目標（SDGs）”を学び、私は身近な問題である「教育の大切さ」について考えてきました。

「勉強なんてしたくない」「学校に行きたくない」そのような悩み、一度は抱えたことがありますか？悩みを持つこと。これは私たちが恵まれているという証ではないでしょうか。日本に住んでいる私たちは学校に行くことは当たり前。それが常識となっています。しかし、世界中には教育を受けることが出来ない子どもたちがたくさんいます。字の読み書きすら満足にできないため、安定した仕事にも就けません。世界には明日の生活が全く分からない中で必死に生活している人達がたくさんいます。

私たちの生活がどれほど恵まれているものなのか。改めて認識することが重要だと思います。今の私たちにできることは何か。一緒に新たな一歩を踏み出してみませんか？



▲ プレゼンテーションを行った、国連本部

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標



▲ 国際社会が 2030 年までに達成すべき 17 の目標



プロフィール

- ・齊藤 美瑛（さいとう みえい）
- ・海老名市国分南在住の中学 3 年生
- ・2016 年 JCI JAPAN 少女少女国連大使

## えびなっ子の安心・安全な生活のために 教育支援センター・えびりーぶの取組

教育委員会では、子どもたちが、安心・安全な生活をおくることができるよう、さまざまな施策を実施しています。ここでは、教育支援センター・えびりーぶが行っている取組をご紹介します。

### 1 不審者情報への対応



学校への情報提供は、関係児童、生徒および保護者からの了解の上、行っています。

情報は、学校長の判断で、学校メールにより、保護者に提供する場合があります。また、事案内容によっては、教育委員会から直接、保護者等へ提供します。

さらに、市役所子育て支援課等、他部署との情報共有や、保育園等へ周知を行うこともあります。

### 海老名警察署から保護者の皆さまにお願い

不審者等の被害に遭われた場合や、気になる情報等があった場合には、迷わず、110番通報、もしくは、海老名警察署（232-0110）へ連絡してください。

### 2 街頭パトロール

教育支援センターには、専門補導員がいます。専門補導員は中学校と情報連携しながら、日ごろから計画的に市内を巡回し、街頭パトロール、声かけパトロール等を行っています。



▲「街頭パトロール実施中」のパトロール車



子ども達の下校時の見守り

また、「不審者情報等」があった場合などは、関連箇所等を重点的にパトロールし、注意喚起を行います。

このほか、各中学校区で実施している青少年健全育成連絡協議会の街頭パトロール（通称：愛パト）にも参加・協力しています。また、毎年開催される「えびな市民まつり」では、市内中学校の教職員と合同で、声かけパトロールを行っています。

さらに、児童生徒が集まるコミセン、書店、ゲームセンター等にも、定期的に巡回して情報交換を行うなど、地域において「顔の見える関係づくり」に努めています。

## 進化しています！学校図書館

皆さんは、普段から本を読んでいますか。本を読むことによって、知識が増えたり、新しい考え方に触れたりする中で、子どもたちの感性が育まれていきます。「子どもたちにもっと読書を楽しんでほしい！」そんな思いで、教育委員会では平成 26 年度から、市内小中学校に学校図書館支援員を配置して、子どもたちの読書推進を強化しています。また、28 年度から 2 年計画で、学校図書館の蔵書の充実と環境整備を進めています。

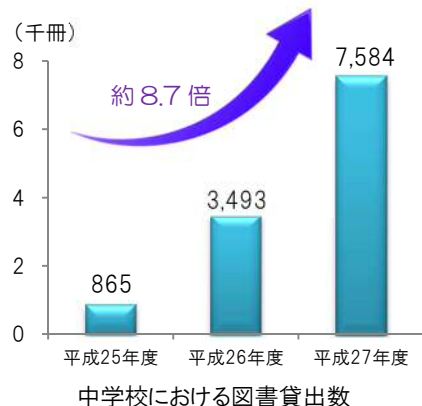
- 小学校・・・平成 28 年度に蔵書を入れ替えました。29 年度からさらに多くの新しい図書を配架します。
- 中学校・・・平成 28 年 9 月に各中学校へ新たに書架を設置して、新たに書籍を配架しました。併せて、蔵書の配架方法などを変更し、学校図書館の充実を図りました。



▲書架のレイアウト変更・増設し、広々とした使いやすい空間に(海老名中)

### 効果があられています！

蔵書の充実や、学校図書館支援員の配置により、平成 27 年度の中学校図書貸出数は、平成 25 年度に比べ、およそ 8.7 倍に増加しました。



▲新設したカウンターで学校図書館支援員に相談しやすく(大谷中)



▲お薦めの本を工夫して配置(柏ヶ谷中)

## 全国学力・学習状況調査結果を公表しています

平成 28 年度全国学力・学習状況調査について、昨年 12 月中旬に各学校の結果を、児童生徒を通じて、ご家庭に配布しました。

市全体の結果は海老名市ホームページでご覧いただけます。

### ◆公表内容◆

- ・ダイジェスト版、結果概要
- ・小学校国語・算数の調査結果
- ・中学校国語・数学の調査結果
- ・児童生徒質問紙の調査結果
- ・平成 28 年度学力向上のための「8つの教育施策」
- ・各校の結果（配布冊子の内容）



海老名市ホームページトップ画面で  
右上検索バーに

学習状況調査

検索

と入力し、検索

「平成 28 年度全国学力・学習状況調査 海老名市の結果」をクリック